

麻生田小だより

NO. 12 令和3年2月1日 文責 校長 木下浩文

【教育指針】 礼・学・体

【校訓】 かしこく 強く 美しく

【教育目標】 「礼・学・体」の調和のとれた子どもの育成

【学校経営スローガン】 安全・安心で毎日来たくなる学校



2月を迎えて 新しい学年への準備を

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われますが、あっという間に1月が終わり2月を迎えました。コロナ禍及び県緊急事態宣言下で、引き続き感染拡大防止に努めながらの教育活動が続いています。これまで通り、手洗い、換気、マスク着用、3密の回避等の防止策を徹底してまいります。その上で、2月は今年度のまとめや振り返りの時期です。3学期の始業式で話した「新しい学年への準備」に子どもも職員も取り組んでまいります。

1人1台iPad 配付 自分専用に笑顔

1月22日に1人1台のiPadを全児童に配付しました。1時間目に配付式を行い、校長、情報担当から目的や使用上の注意等の説明の後、各学級で配付がありました。子どもたちは自分専用のiPadを手渡されると笑顔で受け取り、早速使っていました。これは国の「これからの時代に生きる子供たちにとって、PC端末は鉛筆やノートと並ぶマストアイテムであり、1人1台端末環境はもはや令和の時代における学校のスタンダードである」というGIGAスクール構想に基づく施策です。さらに、コロナ禍でのオンライン授業等の必要性から導入が早められました。今後は、1人1台のiPadを持っていることを前提とした授業や家庭学習の在り方、保護者の方との連絡ツールとしての活用などを工夫していきます。このiPadは卒業まで市教委から貸与という形になります。便利な反面、誤った使い方など問題も生じる可能性があります。しかし、それも想定内です。時には失敗もしながら正しく使う力を育てたいと思います。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。



火災避難訓練 抜き打ちでもスムーズな避難

21日火災避難訓練を実施しました。例年はクラス一斉に担任引率で避難していましたが、今回はこの週に訓練があることだけを伝え、避難経路の確認や注意点などを指導しましたが、いつ、どこから出火するかは事前に知らせず実施しました。業間の休み時間に理科室から出火したとの放送を聞き、子どもたちは運動場や教室、廊下から各自の判断で運動場に避難しました。初めての試みでもっと混乱することを想定していましたが、これまでの訓練の成果もあるのかスムーズな避難ができました。今後も形骸化しないように工夫し、安全・安心な学校づくりに努めていきます。

ランランタイム 寒さに負けない体づくり

麻生田小では1月に寒い時期の運動機会の保障と体力向上のためにランランタイムを実施しています。これは業間の休み時間に運動場を5分間走る取組で、水曜日は135年生、金曜日に246年生が実施しています。たった5分間ですが音楽に合わせて走るといい運動になります。



2月の学校行事

- 2日(火) 全校朝会
- 5日(金) 指定物品購入検討委員会
- 9日(火) ハーモニータイム、防犯パトロール
- 10日(金) なのはな学級なかよしコンサート配信
- 15日(月) 安全点検
- 17日(水) 校区パトロール
- 22日(月) 学級懇談会(オンライン)

お年玉で本を購入

14・15日に「お年玉図書販売」が体育館で行われ、全校児童の3割に当たる136人の児童が好きな本を購入しました。図書館教育に取り組んでいる麻生田小の特色ある素晴らしい行事だと言えます。大事なお年玉を本に使うことが素晴らしいです。読書を通じて学ぶこと、身につく力が大きいことは広く知られていることです。これからも読書の質の向上と習慣化に取り組み、本が好きな子どもをもっと増やしていきたいと思えます。